

8-1-11 会誌編集専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 会誌編集専門委員会の開催

委員会開催回数：12回（毎月1回）

(2) 会誌の制作・発行

a) 会誌発行の主旨及び実績

建設コンサルタントの活動などを社会に広報することを目的として、大学などの高等教育機関及び発注機関ならびに会員会社に配布すべく会誌「Consultant」を次表のとおり年4回発行した。

平成28年度 会誌発行実績

| 発行号 | 発行年月 | 特集テーマ |
|------|-----------|---------------------------------|
| 271号 | 2016年 4月 | トイレ ～日本のトイレが世界をもてなす～ |
| 272号 | 2016年 7月 | 長崎 ～文化の重なりがオリジナリティに～ |
| 273号 | 2016年 10月 | まちと樹の共生 ～木との付き合い方を探る～ |
| 274号 | 2017年 1月 | 土木遺産14 ～オセアニア 入植とともに育まれてきた土木技術～ |

b) 会誌制作活動

各号の会誌制作に当たっては、全体編集会議として位置づけられる月1回開催の専門委員会において進捗報告及び課題討議を行う他、発行予定の約1年前から号担当（3名）で企画編集会議を随時開催した。そこでは特集テーマの企画提案、関連資料収集や現地取材、執筆候補者選定や執筆依頼、さらには原稿の校正や印刷原稿のチェック等を実施した。

c) その他

会誌の質向上に向けて、広報事業専門委員会との連携を強める中で、会誌に対する客観的な立場からの意見収集に努め、それを会誌編集に反映させた。

(3) 土木遺産図書の出版準備

悠久の時代から社会を支えてきた土木技術を一般にアピールし、協会及び建設コンサルタントの役割を広く知らしめることを目的として、これまでに『土木遺産～世紀を越えて生きる叡智の結晶～（ヨーロッパ編）』『土木遺産Ⅱ～世紀を越えて生きる叡智の結晶～（アジア編）』『土木遺産Ⅲ～世紀を越えて生きる叡智の結晶～（日本編）』『土木遺産Ⅳ～世紀を越えて生きる叡智の結晶～日本編2』をダイヤモンド社より発刊してきた。その海外編の続編となる土木遺産Ⅴ（ヨーロッパ編2 オリエント編）を12月1日に発行した。引き続き、取材済の原稿に基づく『土木遺産Ⅵ：～世紀を越えて生きる叡智の結晶～アメリカ・オセアニア編（仮）』出版に向け、企画立案を進めた。

2. 次年度の活動について

基本的に今年度の活動を継続実施する。

(1) 会誌編集専門委員会の開催

月1回の定例委員会を開催する。

(2) 会誌の制作・発行

年4回の会誌制作及び発行を行う。

(3) 土木遺産図書の出版に向けた準備

世界と日本の土木遺産をカバーした書籍シリーズ完成に向け、以降の出版企画を進める。

（会誌編集専門委員会委員長 惣慶 裕幸）